

祝 花畑運河開削90周年



花畑運河開削90周年記念講演会

2022年3月5日(土) シアター1010 講義室

## 花畑運河の今昔、そして未来



花畑運河開削90周年記念イベント実行委員会

※この事業は「あだちくまちづくりトラストはばたき支援」の助成を受けて実施しています

**主 催:**花畑運河開削90周年記念イベント実行委員会  
NPO法人エコロジー夢企画（事務局）  
足立パドラーズ  
NPO法人草加パドラーズ  
NPO法人地域交流センター  
パクチャーペイント  
足立区佐野地域学習センター  
クレードル(株)  
インフラメンテナンス国民会議市民参画フォーラム

**協力:** 足立成和信用金庫

**協賛:** (株)聡建  
(株)芝園開発  
あだち女性異業種交流会風大地  
アフリカ支援団体NPO法人M・U・M

# 花畑運河開削90周年記念講演会

## 花畑運河の今昔、そして未来

2022年3月5日(土)

シアター1010 講義室

### 目次

はじめに	-----	1
プログラム	-----	2
花畑運河は近代の産業遺産	-----	3
講師紹介	-----	13
基調講演「日本人のアイデンティティと水運・運河」 竹村 公太郎氏	-----	14
基調講演 「名古屋市中川運河再生計画と世界運河会議」 松林 正之氏	-----	17
シンポジウム「花畑川の未来と可能性について」	---	26
パネリスト紹介	-----	27

## はじめに

大正時代は、中川舟運で埼玉県の農産物を毎年42,000トンを都心へ運んでいました。荒川放水路が完成すると、都心への水路が遠回りになり、舟の渋滞が見込まれたことから、新しく切り開くことになったのが花畑運河です。

中川と綾瀬川をつなぐことにより16kmの短縮になり、産業発展に資すると認められ、周辺の方々に土地を提供いただいて開削されました。景色が良いので、観光にもなると期待されました。運河にかけられた3つの橋は、その宣伝もかねて、その名も美しく月見、雪見、花見橋と名づけられたそうです。

大正8年にできた「都市計画法」という新しい法律に基づいて、田畑を買収して新期に開削されたのは、近代以降、花畑運河が全国初で唯一です。この後、同じ法律に基づいて名古屋の中川運河、富山の富岸運河が完成します。富岸運河は、埋め立ての危機から脱して再生し、今は富山市の大切な観光資源になっています。

川はみんなの財産です。花畑運河のことをもっとよく知り、運河を活かしたまちづくりを学び、これからの足立区のまちづくりに活かしていきませんか？

花畑運河開削90周年記念イベント実行委員会 事務局  
NPO 法人エコロジー夢企画



# 花畑運河の今昔、そして未来



（近附門水川瀬綾）景全河運畑花

花畑運河全景（綾瀬川水門附近）

「花畑運河竣工記念」絵葉書より（昭和7年 東京府）（足立区郷土博物館千ヶ崎家蔵）

## プログラム

13:30 開会あいさつ

来賓紹介

13:45 花畑運河の今昔 スライド

14:00 基調講演 竹村 公太郎氏（日本水フォーラム代表理事）

「日本人のアイデンティティと水運・運河」

14:40 基調講演 松林 正之氏（日本プロジェクト産業協議会JAPIC主席研究員）

「名古屋市中川運河再生計画と世界運河会議」

15:20 休憩

15:30 シンポジウム「花畑川の未来と可能性について」

パネリスト

知花 武佳氏（東京大学 工学系研究科 准教授）

岡田 一天氏（株式会社プランニングネットワーク顧問）

竹村 公太郎氏（日本水フォーラム代表理事）

松林 正之氏（日本プロジェクト産業協議会JAPIC主席研究員）

コーディネーター 鈴木 誠氏（東京農大造園科学科 名誉教授）

16:30 閉会のあいさつ

# 花畑運河の歴史と文化

NPO法人エコロジー夢企画 理事長 三井 元子



## 花畑運河は荒川放水路の土木遺産



荒川放水路工事は、明治44年～昭和5年  
大正13年10月12日に通水式  
水門、開門で工期延長 昭和5年完成

花畑運河は、開削決定 大正10年  
開削承認 大正15年  
開削工事 昭和2年～6年

綾瀬川

蓮田から 47.6 km  
河岸が 14 か所も



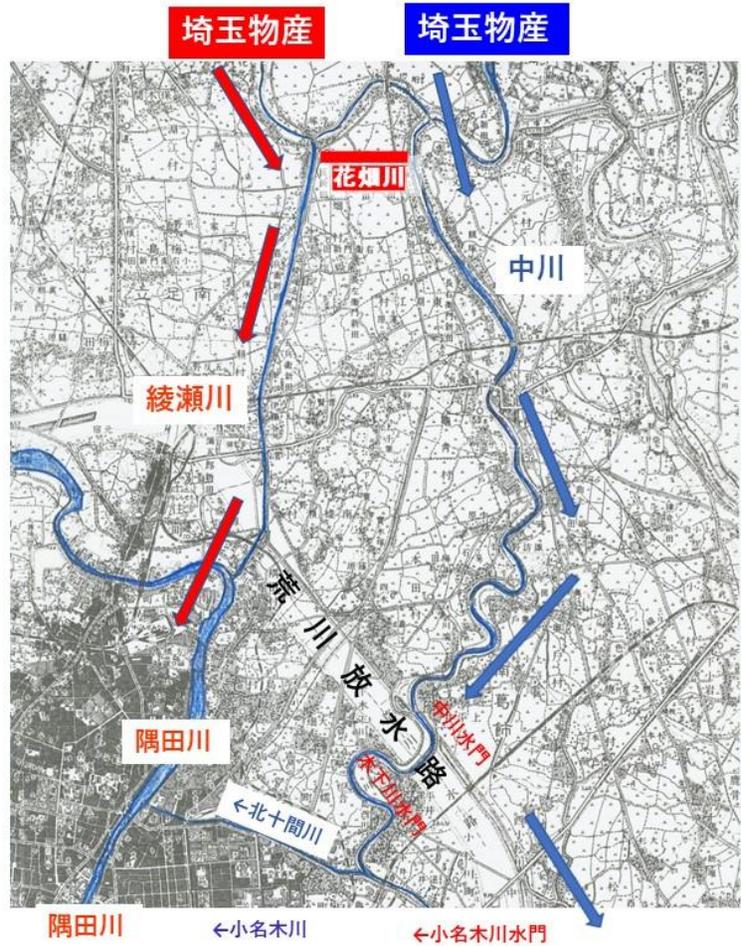
中川

大正10年調査で

埼玉から東京都心へ  
42,000t/年

舟は日に合計212艘

東京都心から埼玉へ  
8,000t/年



花畑運河全景 (中川水門附近)  
「花畑運河竣工記念」絵葉書より (昭和7年 東京府) (足立区郷土博物館千ヶ崎家蔵)



（近附門水川瀬綾）景全河運畑花

花畑運河全景（綾瀬川水門附近）

「花畑運河竣工記念」絵葉書より（昭和7年 東京府）（足立区郷土博物館千ヶ崎家蔵）



岸護張土凝混河運畑花

花畑運河混凝土張護岸

「花畑運河竣工記念」絵葉書より（昭和7年 東京府）（足立区郷土博物館千ヶ崎家蔵）



現在の花畑川 (綾瀬川から中川方面を望む)

7



足立区立第十三中学校2年生 総合学習  
**花畑川を活かしたまちづくりの推進**

中学生と考える  
花畑川の将来像！

主催：足立区立第十三中学校・NPO法人エコロジー夢企画  
協力：足立区立第十三中学校開かれた学校づくり協議会・PTA・神明美化グループ



カヌーで花畑川のごみ拾い  
足立パドラーズの誕生

## 川とまちをつなげるのは誰？



垢川



武蔵野の小道 垢川自然林



(綾瀬川) 花畑水門



月見橋からの運河の眺め



カヤックとEボートで  
花畑川のごみ拾い



葛西用水桜並木



汽水域の魚がたくさん



透視度は100cm



水面のWBGT値  
暑さ指数は-3.3℃



(中川) 六木水門

SDGsツアーコース案 (地下鉄8号線誘致でさらに人気コースに) 葛西用水沿いの郷土博物館  
足立区郷土博物館 → 葛西用水親水水路 → 花畑川で運河の歴史解説 → Eボート・カヌーでゴミ拾い体験



## 都市計画事業決定

15年に花畑運河新鑿決定

年次	地域	内容	竣工
1920	大正9 全国	都市計画法施行(東京・大阪・横浜・名古屋・京都・神戸に適用)	—
1923	12 各地	都市計画法適用(新潟・広島・堺ほかに適用)	—
1924	13 各地 名古屋 名古屋 横浜	都市計画法適用(高山に適用)	—
		都市計画運河決定	中川運河・荒子川運河・山崎川・大江川(17.8 km)
		都市計画運河事業決定	中川運河
1925	14 各地	都市計画法適用(大垣ほかに適用)	—
1926	15 東京	都市計画運河新鑿決定	花畑運河
1928	昭和3 各地 大阪 富山 富山	都市計画法適用(川崎ほかに適用)	—
		都市計画運河決定	15本・42.8 km
		都市計画運河事業決定	11.1 km
1932	7 東京 大阪	都市計画運河決定	城北運河・堂島運河
1934	9 川崎	都市計画運河決定	12本、12.3 km
1935	10 川崎 川崎	都市計画運河決定	3本、11.6 km
1936	11 大阪 堺 堺	都市計画運河事業決定	敷津運河
		都市計画運河決定	三宝運河
		都市計画運河事業決定	三宝運河
1937	12 東京 大垣 大阪	都市計画運河事業決定	横十間川運河
		都市計画運河事業決定	大垣運河(1.3 km)
		都市計画運河事業決定	川北運河・木場川運河
1939	14 大阪	都市計画河川改修決定	安治川・木津川・尻無川
1940	15 富山	都市計画運河事業決定	岩瀬運河・住友運河
1941	16 新潟 新潟	都市計画運河決定	通船川運河・大山運河(4.9 km)
		都市計画運河事業決定	通船川運河(2.9 km)
1943	18 川崎 大阪	都市計画運河廃止決定	—
		都市計画運河事業決定	城東運河

国立公文書館所蔵「公文録」などにより作成。

出典：『近代日本の地域形成 歴史地理学からのアプローチ』山根祐編著 中西遼太郎編著 海青社 2007.9



大正13年名古屋市 中川運河事業決定



大正15年 東京 花畑運河新鑿決定



昭和3年富山県 富岩運河事業決定

## 都市計画法による関東初、関東唯一の開鑿(かいさく)運河

土木遺産  
候補

大正11年から9年間の開鑿費用が計上された  
「都」大正10年12月3日

10290 綾瀬川改修と運河  
◇来年から府と埼玉で  
東京府の目黒川改修問題は一日の府会に提出された  
るが、更に当届は大正十一年度以降九九年継続の事業  
として綾瀬川改修費三十八万円及綾瀬川中川河川  
連絡運河開鑿費三十八万円を二一年度予算に計上要  
求し居れり。  
而して同新事業の内容は埼玉と協力し綾瀬川上流十  
四里は埼玉県にて現在幅員十間を十二間に拡張し又  
東京府に於いても府の流域二里十一里の河川現在十二  
間を十四間に拡張すると共に、花畑村花畑地先より中  
川に通ずる運河を新設し運輸交通上の利便を図らんと  
するにあり。  
【新聞・官報に見る大正の足立】  
—大正八年から大正十一年まで—  
【足立区郷土史料刊行会発行】

大正 8年 国の都市計画法制定される  
大正10年 花畑運河開削決定、調査開始  
大正12年 関東大震災  
大正13年 荒川放水路通水式  
大正15年 花畑運河開削承認  
昭和 2年 花畑運河開削開始  
昭和 6年 花畑運河完成

「東京都市計画概要」(東京市都市計画部編、東京市都市計画部、1933)  
第二章 河川及運河の章

「東京都市計画に基く河川運河の改修又は新鑿計画は大正10年5月第二  
小名木川第一外濠改修の認可を見たのが其の最初を為すもので、……」

「花畑運河計画説明書」昭和5年9月の引継書

右表示セル諸船ノ東京市内二連スル舟路ハ小名木川若クハ堅  
川ヲ迂迴シ隅田川ニ通スルノ外ナキ現状ナルモ花畑地内ニ於  
テ運河ヲ開鑿シ中川ト綾瀬川ヲ連絡セバ現在ノ舟路ニ比シ里  
程ニ於テ約四里ヲ短縮シ加之ナラズ屈曲極メテ少ナク從而時  
間ト努力ヲ省キ車二舟操ノ利便ヲ得セルモノミナラズ市場  
ニ於ケル物資供給ノ円滑ヲ図リ地方へ輸出入ノ運輸ヲ敏活ナ  
ラシムルト共ニ陸上物資ノ停滯ヲ緩和スルノ一助タルハ勿論  
延テ経済上ニ及ボス利益ハ蓋シ尠少ナラズト認メ本工率計  
画セル所以ナリ。

船形	隻数	長さ	幅	吃水
五〇石以下	一六八	五〇—七五	七五—八五	二〇—三〇
五〇—七五石	五	七五—九〇	八五—九五	三〇—三五
七〇—一〇〇石	三九	九〇—一〇〇	九五—一〇〇	三五—四五
合計	二一一			

花畑運河計画説明書  
現時中川ヲ上下スル諸種ノ船舶ハ殆ド東京市内ノ輸出入ヲ  
目的トセザルモノナシ実地ニ就キ之レヲ調査スルニ運河口ヨ  
リ上流中川沿岸町村ニ集散スル貨物一ヶ年ノ統計ニ依レバ下  
リ貨物四二、〇〇噸、米穀、醬油、蔬菜、繩索類、上り貨  
物八、〇〇噸、雜貨、木材、石炭、豆粕、外二人糞尿四拾  
万荷之レヲ運搬セル船舶ハ

船舶は1日平均212艘、開削すれば16kmの短縮になり  
産業の発展に資すると開削が決定された

花畑運河は、近代の都市計画事業初で、唯一の新規開削運河である

# 「花畑の歴史と民俗」

(花畑小学校創設70周年記念出版)

著者: 古室 祐光・光室 伸夫



## 大正14年花畑の人々が陳情

・「運河を作るという事が東京府議会で話題になったのは大正10年です。ずいぶん古くから言われていたのですが、大震災などあってのびのびになっていました。(略)それで大正14年のこと、時の府知事に花畑の人々が促進を強く陳情し、翌15年に敷地の買収が始まったのだそうです。」(p61)とありました。

・大正5年の調査では、花畑(旧花畑村で北端は毛長掘りから東端は六木中川堤まで)には、田は自作30%、小作70%、畑は自作36%、小作64%でした。

・地元の人々はその残土を運河の両側の田に埋め立て畑にしたいという要望を持っていて、耕地整理をして用・排水の便を良くするべきではないかと考え、昭和2年、南花畑郡花畑村耕地整理組合が結成されました。

・この工事によって田は工事前の4分の1になり、畑は6倍になった。不景気な時代だったので、この工事に参加することで収入を得ることができました。

・人糞肥料を両国橋下流にまで共同でくみ上げに行っていたが舟で六木まで2日かかったところが、運河ができてからは両国から綾瀬川に出て、花畑運河を通して六木まで来られようになり、ぐっと短縮されたことなどが書かれていました。



## 観光地として期待されていた

・花畑は景色が美しいので、観光地としてたいへん期待されました。運河にかけられた3つの橋は、その宣伝もかねて、その名も美しく、月見、雪見、花見橋と名づけられました。

雪見橋 千ヶ崎第六画 1954(S29) 千ヶ崎家資料より

# 花畑運河実測平面図

(足立区郷土博物館 千ヶ崎家蔵)





## 千ヶ崎悌六氏

- 与謝野晶子、鉄幹らの「新詩社」の編集者
- 石井柏亭門下の水彩画家
- 足立区立第十三中学校英語教師、校旗をデザイン



### 図録 花畑運河の歴史 (制作中)

※ 花畑運河(花畑川)には現在のような地形はなく、掘れた水が直接道端まで浸り、丁目4番もしくは7番の地先)で西の常見橋方向を望んだところと推定。

昔の写真募集中



コロナ禍で  
10月17日(日)  
↓  
3月6日(日)



舟でめぐる運河  
**花畑運河開削 90 周年イベント**  
開催日時 2022年3月6日(日) 10:00~16:00  
主催:花畑運河90周年記念イベント実行委員会 総合受付:六木第4公園

2022  
**5/15** Start 10:00

舟の運河においでよ！

※この事業は「あだちまちづくりトラスト(はばたき支団)」の助成を受けて実施しています

舟の運河においでよ！

**花畑運河開削90周年記念イベント**  
5月15日(日) 10:00~16:00

オリジナルエコバッグ  
先着150名様にプレゼント

**プログラム**

**メイン会場 六木第4公園 (中川六木水門のそば)**

10:00 開会式  
実行委員長挨拶  
来賓挨拶

10:30~ 各イベントへ

**A 舟の運河へ行こう! (3種類の舟体験)**  
1.Eボート体験しよう  
2.カヌーでゴミ拾い体験  
3.救助艇体験

舟は事前申込  
保険代 300円

**B 総合受付**  
花畑川の歴史展示  
各団体の活動パネル展示

**C 工作教室**  
1木の粘土でペンダントづくり  
2木の家を作ろう

**D 将来のまちをつくらう! -花畑運河編-**  
(インフラメンテナンス国民会議  
市民参画フォーラム)  
まちづくり競技大会ゲーム

**E 佐野地域学習センター展示**

主催:花畑運河開削90周年記念イベント実行委員会  
事務局:NPO法人エコロジ-夢企画  
協力:足立バドラーズ  
NPO法人草加バドラーズ  
NPO法人地域交流センター  
パクチャーペイント  
足立区佐野地域学習センター  
クレードル館  
足立成和信用金庫  
インフラメンテナンス国民会議  
市民参画フォーラム  
協賛: 鶴歌堂  
脚芝園開発  
あだち女性異業種交流会風大地  
アフリカ支援団体NPO法人M・U・M

**花畑運河開削90周年記念イベント**  
5月15日(日) 10:00~16:00  
花畑川 六木第4公園 (中川よりの 六木水門そば)

**A 舟の運河においでよ!** 受付:六木第4公園

**Eボート体験しよう!**  
NPO法人地域交流センター

3種類の舟に乗れるよ。事前申し込み制  
各回24名まで 保険代300円 (当日公園受付)  
1回目 10:30~11:15  
2回目 11:30~12:15  
3回目 13:15~14:00

**EボートのEは**  
Enjoy  
Exchange  
Education  
Emergency  
Enviroment

**救助艇体験**  
水難救助訓練を体験しよう  
NPO法人草加バドラーズ

**カヌーでゴミ拾い体験**  
足立バドラーズ  
カニや魚も見えるよ  
月2回、カヌーに乗って有志で足立区の川にゴミ拾いをしています。是非ご入会下さい。

大震災、人・物資を運ぶ川「命づな」

※プログラムは変更になる場合があります

**B 総合受付**  
花畑運河の歴史  
活動団体パネル

**D 将来のまちをつくらう! -花畑運河編-**  
まちづくり競技大会ゲーム  
後援者にはプレゼントがあるよ!

**E 佐野地域学習センター**  
活動紹介パネル  
アンケート

**C 工作教室 木のおもちゃで遊ぼう**  
木の粘土でペンダントづくり 木の家を作ろう

## 基調講演講師紹介



### 竹村 公太郎

日本水フォーラム代表理事。博士(工学)  
東北大学工学部土木工学科修士修了。同  
年建設省入省、近畿地方建設局長を経て  
国土交通省河川局長。2001退職。  
人事院研修所客員教授

著書に『日本史の謎は「地形」で解ける』(P  
HP文庫3部作)、『日本文明の謎を解く』  
(清流出版)、『運河と閘門  
水の道を支えたテクノロジー』  
(共編著、日刊建設工業出版社)



### 中川運河構想への提案

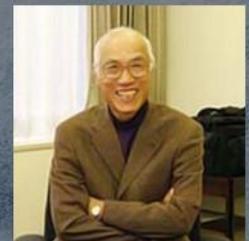


倉庫街チャンネルアート

### 松林 正之

一般社団法人中川運河チャンネルアート 理事長  
東京大学農学部卒業後、昭和41年大成建設に  
入社し、平成16年退社

(一社)日本プロジェクト産業協議会  
(JAPIC)主席研究員



# 基調講演 竹村公 太郎氏（日本水フォーラム代表理事） 「日本人のアイデンティティーと水運・運河」

2022年3月5日花畑運河の今昔そして未来

日本人のアイデンティティーと水運・運河

日本水フォーラム 代表理事  
竹村公太郎

山岳と海峡と河川で分断された日本列島

徳川家康の関東の開発



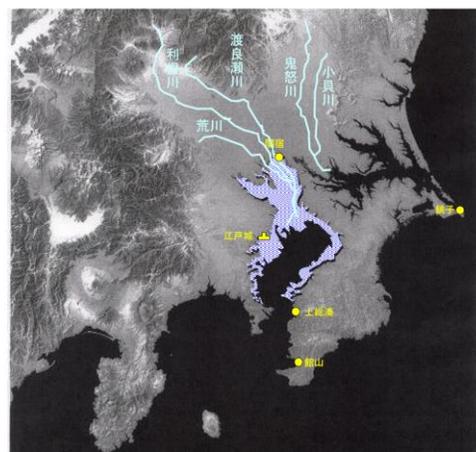
図-1 現在の関東

提供：(財)日本地図センター



図-2 縄文前期の関東(海面5m上昇)

提供：(財)日本地図センター



(図-3) 江戸時代の関東平野

提供：(財)日本地図センター  
作図：入リバーフロント研究所 竹村・後藤



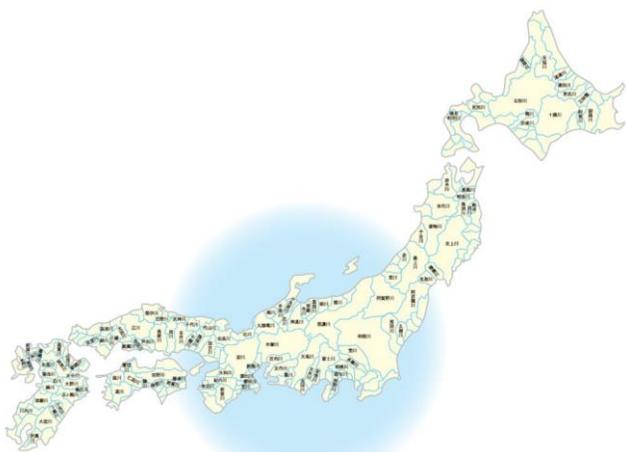
利根川と江戸川 平常時



利根川・江戸川の洪水

## 徳川家康の日本の統治

分断された地形を利用した全国統治



流域で分割される日本列島 提供:国土交通省

人類の言語は分裂する運命

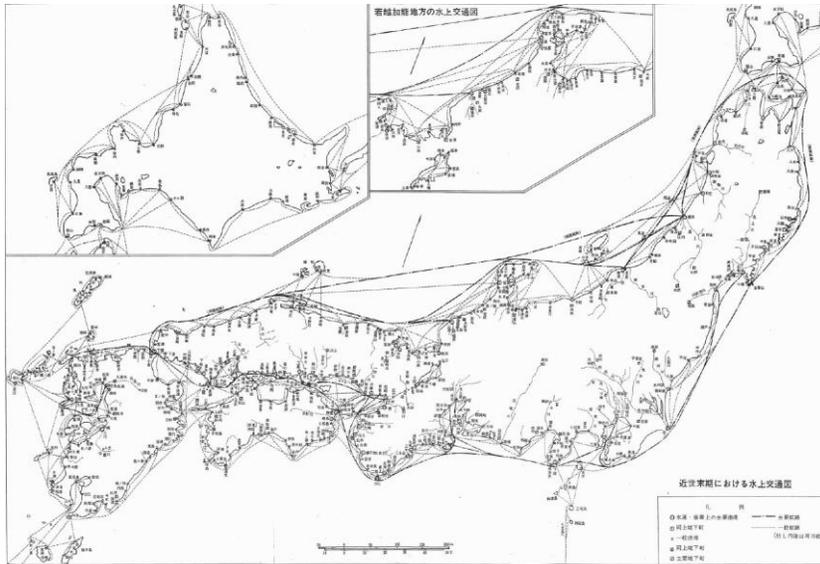
人類の歴史の奇跡の一つは、日本の明治以降の近代化

アーノルド・J・トインビー: 英国の歴史家 1889年～1975年

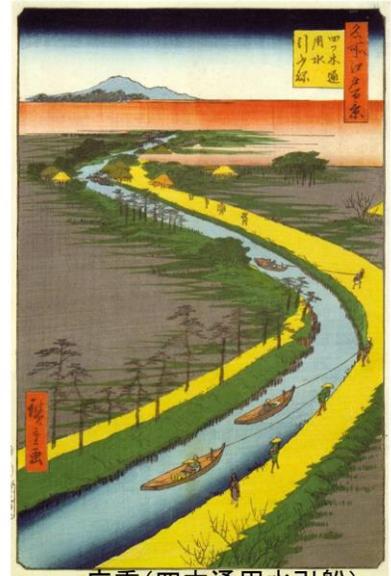


日本人のアイデンティティー

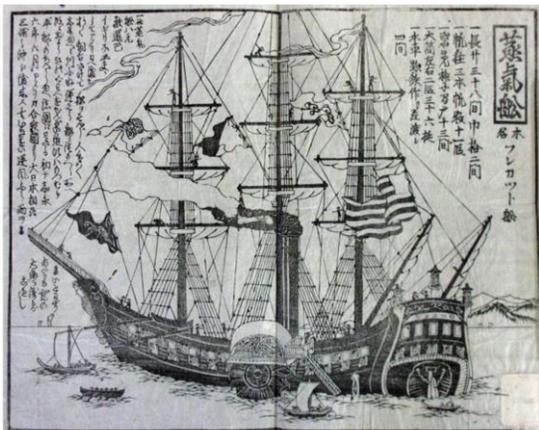
地形を越えた日本への一体感



出展: 福井県立図書館他編  
「日本海運史の研究」昭和42年



広重(四木通用水引船)



黒船の瓦版

出典: Wikipedia

水運は情報の交流

運河は共同体の形成

基調講演

# 中川運河水辺地区再生構想と世界運河会議

2022年3月5日

一般社団法人日本プロジェクト産業協議会JAPIC

主席研究員

松林 正之

## 大事な前置き

- ・名古屋は、中心市街地に大きな河川を持たない、むしろ珍しい都市
- ・どこか潤いのない、白い砂漠などと言われて
- ・ところが昔は木曾川が中心市街地を流れていた 古木曾川の存在
- ・養老山脈沿いに沈み込む大きな断層の存在と木曾三川が運び込む大量の土砂

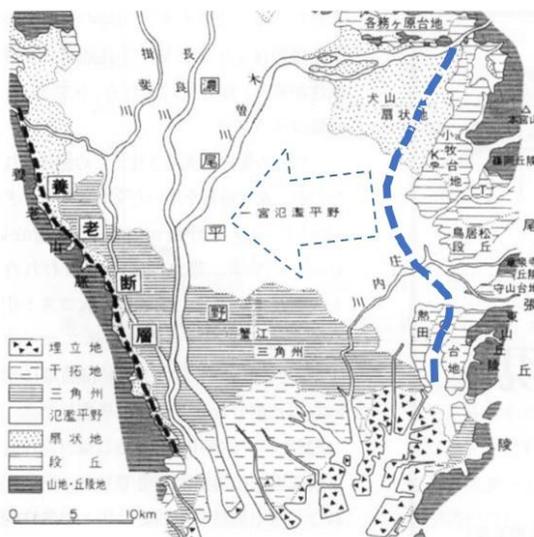


図1 濃尾平野の地形概念図(1/5万地質図幅「名古屋北部」、1984より;○=大曾根山地)

名古屋市は中心市街地に大きな河川を持たない  
むしろ珍しい都市  
ところが

1~2万年前  
木曾川はNAGOYA中心部を南北に流れていた

### 古木曾川

足立守  
(名古屋大学博物館長)

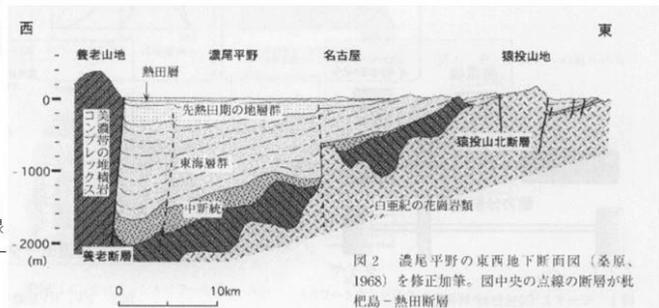


図2 濃尾平野の東西地下断面図(桑原、1968)を修正加筆。図中央の点線の断層が枇杷島-熱田断層

JAPIC 研究員初の提言書

中部地域の国際競争力強化  
中心都市なごやの求心力向上

「グリーン都市なごやへ・その脱皮戦略」

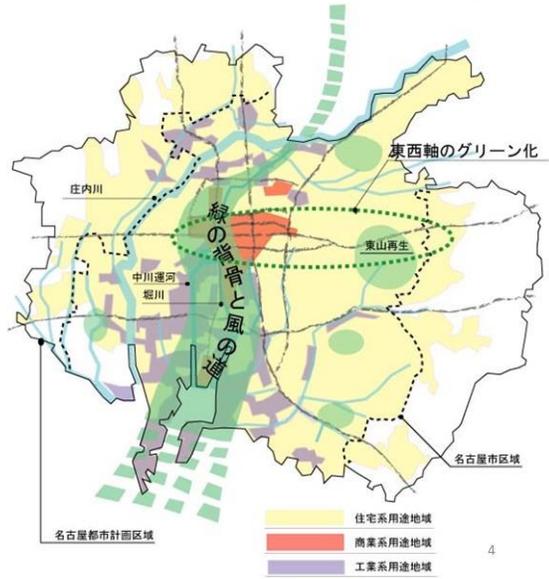
2007年  
70ページの提言書を  
一枚の絵で表す  
グランドデザイン  
「緑の背骨と風の道」  
古木曾川をイメージ

堀川・中川運河を包含する  
南北の都心軸  
グリーンインフラ(水・緑・景観)

元々は  
名古屋城と熱田神宮  
本町通を軸とする南北の都心軸  
もっと遡れば  
蓬萊の地

「グリーン都市“なごや”」グランドデザイン

・・・南北に新たな都心軸の形成・・・  
・・・「緑の背骨と風の道」・・・



中川運河以前



西宮神社

笈瀬川  
庄内川の名残  
名古屋城の石垣  
満潮時 筏で  
西宮神社で陸揚げ  
成形して陸上運搬

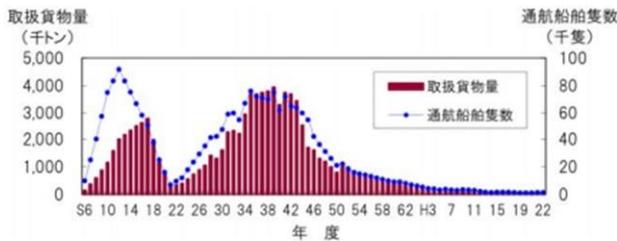
中川運河の昔



名古屋港管理組合提供



倉庫に横付けする船



取扱貨物量及び通航船舶隻数の推移 「中川運河再生計画」より



## 中川運河の今

長良橋より上流を望む  
これが名古屋か  
名古屋市住宅都市局名港開発振興課提供



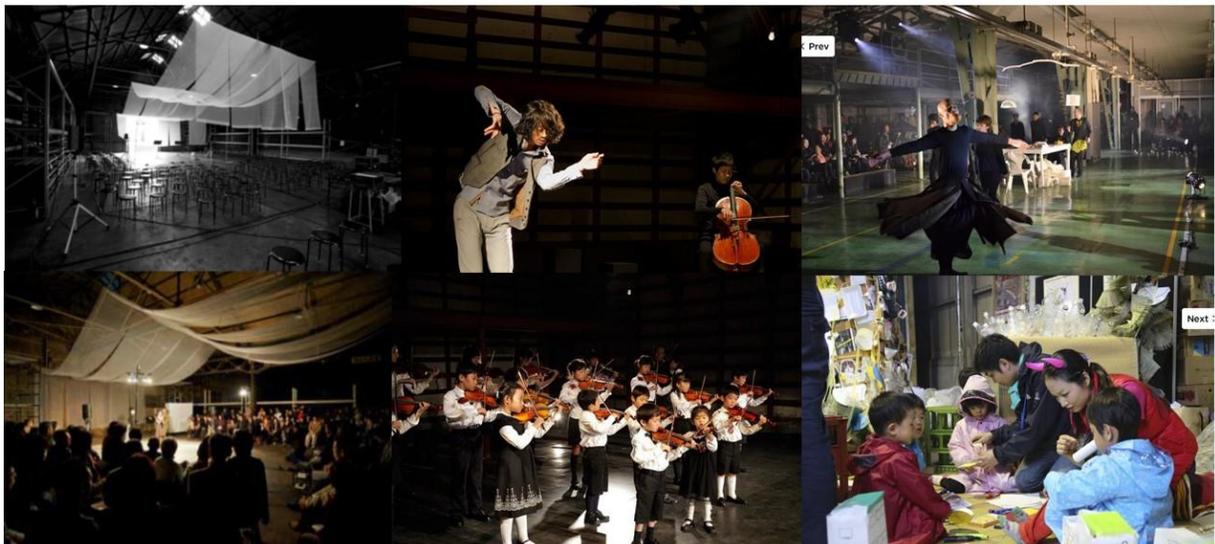
## チャンネルアートの誕生

- 堀川・中川運河の一体的再生を説くJAPIC研究員の前に
- 中川運河でのアート展開を説く熱血漢(女性)が表れて
- 有志の集まりであるプラットフォームが結成されて
- 何で中川運河でアートなのですか 帰って上司に説明できませんという行政マンもいて
- とにかくやってみようではないかと
- あっという間に「中川運河チャンネルアート」の誕生 2010年
- そして結果は

### 中川運河チャンネルアート 倉庫内では

2010年岡谷鋼機倉庫 満員

平成26年度 国土交通大臣「手づくり郷土賞」受賞  
名古屋では珍しい、実に多様なジャンルの集まり  
これは楽しい 毎年やろう  
これからの名古屋に必要な  
多様な人たちの繋がりか生み出す新たな価値の創出



一般社団法人中川運河チャンネルアート提供



地域の方々の積極的参加  
コスモプロジェクト



## 中川運河チャンネルアート 水辺では



一般社団法人中川運河チャンネルアート提供



### 2011年第2回チャンネルアート



最初で最後のツーショット  
内藤明人名誉実行委員長 ロマンリアリズム  
御点前はチャンネルアートの仲間



鎮魂

12



平成22年より  
中川運河チャンネルアート

デジタル掛け軸  
(プロジェクトマッピング)  
(元祖長谷川章)





中川運河再生計画  
2012年策定  
名古屋市&名古屋港管理組合

アートック10  
2013年創設  
中川運河で行われるアート活動を支援する  
中川運河再生計画の趣旨に賛同された  
リンナイ株式会社からの寄付金を活用

アーティストの定着に結び付けたい

世界に目を向けると

徐々にではあるが、変わりつつある中川運河 それでも遅い  
徐々にではあるが、高まりつつある期待 それでもまだ低い  
一方  
水辺を活かした街づくりは、今や世界の一大潮流  
そうだ 世界運河会議だ 数回のシンポジウム やっちゃん運河会議  
2015年 キャナルアートミーティング「世界運河会議に向けて」  
**世界運河会議NAGOYA2020**  
コロナで一年延期 2021年5月21日から三日間完遂



ミラノ ナヴィリオ運河 宮脇勝氏撮影

実に開放的な運河とのかかわり  
手すりもない

謙虚どん欲に世界に学ぶ

中川運河の持つさまざまな価値・可能性の最大化を

海外の先進事例

基調講演: NY BIGパートナー  
BIG-Uプロジェクト  
ソーシャルインフラストラクチャ



KAI-UWE BERGMANN

セッション2: 水辺から始まる都市戦略  
イタリア・ベネチア



リネオ・ブルットメッソ  
建築家  
都市デザイナー

セッション1: アート&クリエイティビティ  
オーストリア・リンツ



小川秀明  
アルスエレクトロニカ・  
フューチャーラボ共同代表

セッション3: 市民・企業が支える  
水辺マネジメント  
オランダ・アムステルダム



根津幸子  
Urbanberry Design主宰



サシャ・グラセル  
都市デザイナー  
建築家



ロン・ファン・ホゥステン  
都市デザイナー

# 国内の先進事例

セッション1:アート&クリエイティビティ  
横浜 BankART1929



セッション2:水辺から始まる都市戦略  
富山 富岩運河



セッション3:市民・企業が支える水辺マネジメント  
東京 天王洲アイランド  
愛知 半田運河



富山富岩運河  
環水公園

都市計画法によって作られた三つの運河  
花火船運河  
中川運河  
富岩運河



## 中川運河の持つ様々な可能性と課題

「メイニシ」の実力(製造品出荷額)

東京都大田区の3倍  
東大阪市の 1.5倍

世界に誇るものづくり地域  
西区・中村区・中川区・熱田区・港区

そのど真ん中に位置する中川運河

アーティストをひきつけてやまない  
水辺空間・古い倉庫群

アートとものづくりの融合  
名古屋ならではのイノベーション  
早い話一杯飲むこと  
運河沿いに赤ちようちん

# 水上交通と岡谷鋼機倉庫と広川ポンプ所

## 中身の濃い写真です



一般社団法人中川運河チャンネルアート  
活動報告書2019-2020より



新船「スーパーコメット」就航  
1月23日より  
名古屋市住宅都市局提供

19



1932年～1976年稼働  
都市景観重要建築物  
筆者撮影



### 松重閘門の 機能回復

堀川・中川運河の  
一体化象徴  
名古屋観光の新たな  
かなめ  
観音開きへの改造案

### JAPIC提言書 2016年

「中川運河価値最大化  
プロジェクト構想」  
川地正数氏製作

20

## 水質の改善

- ・ 木曽川の水を入れればいいじゃん・・・単純な発想では解決できない
- ・ 絶対に防ぎたい死魚の発生
- ・ 植物プランクトンの大量発生・・・赤潮
- ・ 富栄養化対策・・・下水道高度処理
- ・ 合流式下水の改善・・・ヘドロ対策
- ・ 典型的な閉鎖水域・・・水循環、松重ポンプ所の増強
- ・ ヘドロ対策・・・覆砂工法の採用
- ・ 複雑に絡み合う相互作用
- ・ 堀川、名古屋港、中川運河一体の水質改善
- ・ 早く導入したい良質な庄内川の常時導水  
・・・伊勢湾漁業への影響

～平成27年5月3日に発生した死魚事件～

- ・ 中川運河全域で約47万匹の死魚
- ・ 融氷が原因と推定
- ・ 死魚の回収には発見から1週間以上かかった

(ほとんどゴビノロ)



中川運河の水循環  
「中川運河再生計画」より

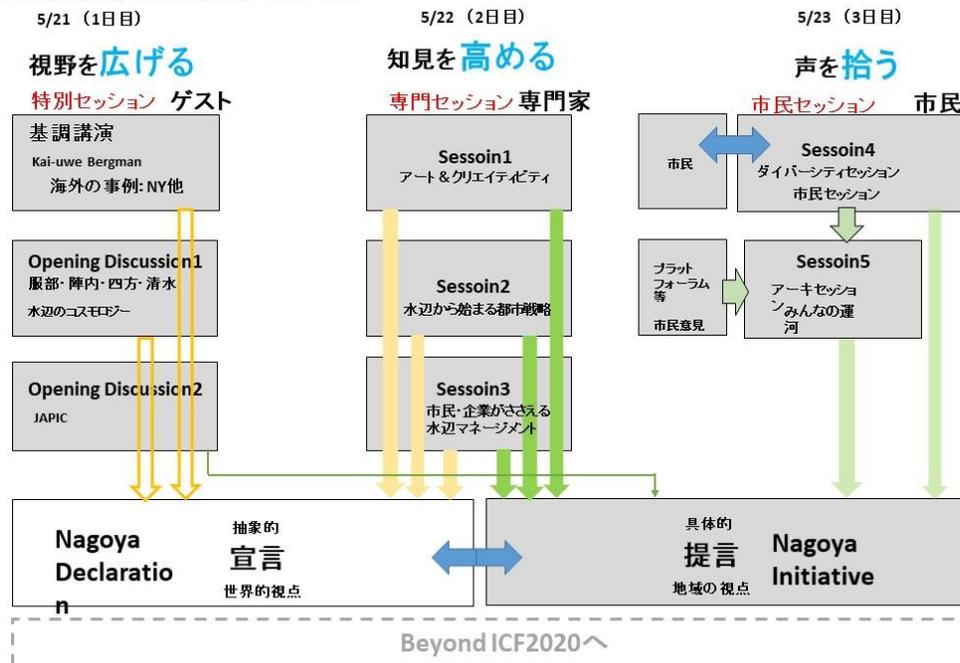
21

7. 主要プログラム日程案

時間	初日 5月21日 金	二日目 5月22日 土	最終日 5月23日 日
9:00	受付	受付	受付
10:00	オープニング 10:00~10:45 会議方針説明 10:45~11:00 基調講演 BIG	セッション1 10:00~12:30 アート&クリエイティ ビティそしてイン ベーションへ	ダイバーシティ セッション (市民セッション) 10:00~12:00 昼食
12:00	11:00~12:00 昼食・打ち合わせ 12:00~13:15	12:30~13:15 昼食	12:00~13:00 0アートイベント 宗次ホール クラシック音楽届け隊
14:00	オープニング ディスカッション1 13:15~15:15 オープニング ディスカッション2 JAPIC 15:45~17:45	水辺から始まる都 市戦略 セッション2 13:15~15:45 セッション3 16:00~18:30 市民・企業が支える 水辺マネージメント	13:30~14:30 (宣言起草委員会別室にて) 総括会議・宣言 15:00~16:00
16:00			クロージング パーティ (打ち上げ) 16:00~18:00
18:00	ウェルカム パーティ (ART&PARTY) 18:00~20:00	(アートイベント)	
20:00	(起草委員会・企画委員会・事務局にて) 5月21日(木)午後(13:00~17:00):登壇者用エクスカーション予定		

22

世界運河会議 各種セッション 全体構成



24

## 世界運河会議NAGOYA2020

### 残したものを

- コロナ禍でもやり抜いたこと。その意志と技術
- 国内外に向けた中川運河の存在感の発信
- プロムナード整備・松重閘門復元などインフラ整備を急ごうという機運の盛り上がり
- 中川運河再生計画見直し・アートック10継続検討に対する腰の据わった基本スタンスの確立が必要であることがはっきりした。
- 運河や水辺には様々な価値があることが分かり、かついずれも実現可能であることがはっきりした。
- 地域の宝としての発見とその価値を高めていく不断の努力が必要であること：富岩運河の教訓

### 課題

- Beyond ICF 2020を誰がやるのか：  
中川運河再生推進法人の立ち上げ
- その母体となるべき「中川運河キャナルアート」の組織力・経済力の強化
- まだまだ低い市民の間の水辺への関心  
なぜ運河・水辺が大事かは、市民の間のたゆみない議論から生まれる その風土の醸成が必要
- アートセンターの仕組みづくりと沿岸倉庫活用議論をワンセットとしたプラットフォームの確立
- 水質改善に対する不断の努力
- 運河・水辺で世界から名古屋に声がかかるか

### JAPICの提案

- 水と緑の回廊空間～アクアグリーンベルト～
- 新旧が融合する職住遊環境～ライフスタイルリノベーション～
- 地理的特性を活かした交通環境～キャナルモビリティネットワーク～



25

様々な生命の源であり、創造的なインスピレーションを与えてくれる水辺は、私たちの想像力を豊かにしてくれます。水辺が持つ可能性に目を向ける活動はこれからも続きます。

世界運河会議NAGOYA2020報告書  
木村絵美氏

ご清聴ありがとうございました

27

# シンポジウム

## 「花畑川の未来と可能性について」

### パネリスト

- 知花武佳氏 (東京大学 工学系研究科 准教授)  
岡田一天氏 (株式会社プランニングネットワーク 顧問)  
竹村 公太郎氏 (日本水フォーラム代表理事)  
松林正之氏 (日本プロジェクト産業協議会JAPIC主席研究員)

### コーディネーター

- 鈴木 誠氏 (東京農大造園科学科 名誉教授)



NPO法人エコロジー夢企画の総合学習「花畑川を活かしたまちづくりの推進」  
3年間の学習をおえた足立区立第十三中学校の生徒たちからのメッセージ

# パネリスト紹介

## 知花 武佳



東京大学 工学系研究科 准教授  
専門分野: 河川工学、流域治水、河川環境  
・国土交通省 社会資本整備審議会河川分科会委員  
・公益財団法人河川財団 「今後の防災教育及び河川環境教育を考える」委員会 委員  
「歴史的土木構造物の保全」(共著)

## 岡田一天

株式会社プランニングネットワーク顧問  
専門分野: 土木景観、土木史 など

東京工業大学大学院社会学専攻修了  
・東京都青梅市景観計画 検討  
・多摩川(兵庫島築)景観計画・景観設計  
・津和野川景観設計

「都市の水辺をデザインする」(共著)  
「都市を編集する川」(共著)  
土木学会景観賞 多数受賞



土木学会デザイン賞2002優秀賞  
津和野川下流区間全景

## 鈴木 誠



東京農業大学グリーンアカデミー校長  
東京農業大学名誉教授  
専門分野: 景観まちづくり、造園・公園史など

・足立区景観審議会委員  
・足立区緑の基本計画推進会議議長  
・国土交通省 荒川下流河川事務所  
前・荒川河川整備計画有識者会議委員  
前・東京低地河川利用促進協議会委員





花畑運河開削90周年記念講演会資料

発行 花畑運河開削90周年記念イベント実行委員会  
実行委員長 遠山 善吉

事務局 NPO法人エコロジー夢企画

連絡先 足立区千住中居町20-7 スズキビル201

TEL/FAX 03-3886-6554

Info@ecoyume.net

ホームページ <https://www.ecoyume.net>

※この事業は「あだちくまちづくりトラストはばたき支援」の助成を受けて実施しています



実行委員会横断幕 デザインBYパクチャーペイント

こどもたちに笑顔を！